

# 長崎県内の

## ～不登校・ひきこもり相談先マップ～

＜対馬市＞

\*1 フリースペース みちしるべ

8年前、そして今年も  
全体会の会場のあたたかい  
気持ちがこもった横断幕を  
作ってきてくださいました！

＜五島市＞

\*2 フリースペース つくしんぼ

\*3 フリースペース ひまわり  
不登校・ひきこもり当事者の  
親の会、青年の居場所、  
人とふれあい自分を見  
つけだすための支援  
などを行っています。

\*4 特定非営利活動法人

せかい印

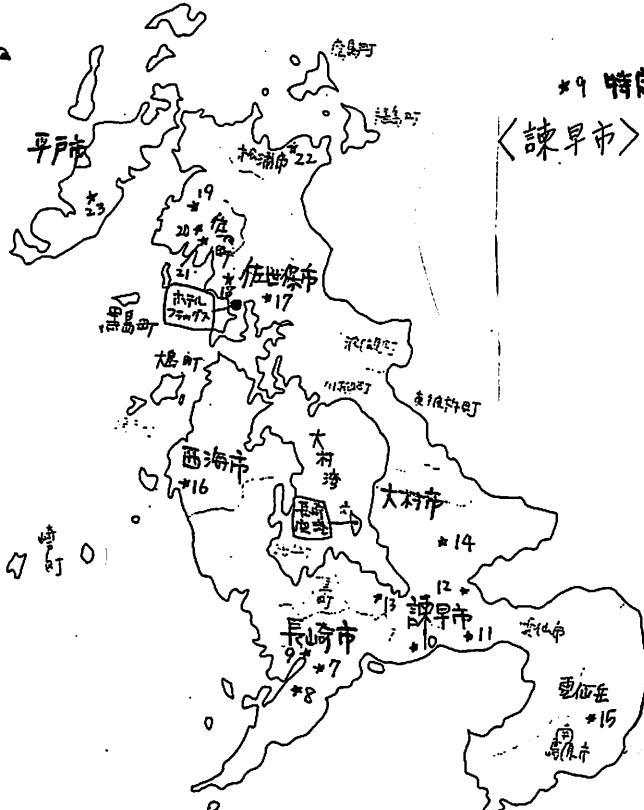
カウンセリング、不登校、ひきこもり  
経験者の方々の、就労支援、  
居場所づくりをしています。

\*5 上五島親の会 こもれび

親や家族が集い、ゆかりおはなします。

人をへだてる海で

人をつなぐ  
海へ…



＜唐崎市＞ \*6 はあと・フロレイス 不登校、ひきこもりの子をもつ親、家族の相談、そして居場所づくりをしています。

＜長崎市＞ \*7 特定非営利活動法人 フリースペース クレイン・ハーバー

不登校の子が参加する学習支援や、野外活動、ひきこもり経験者の人たちの就労体験をしています。

\*8 親の会 たんぽぽ

不登校、ひきこもりの子をもつ親同士で、ゆかり語り合いましょう。子どもの居場所もあります。

\*9 特定非営利活動法人 ルビ澄

＜諫早市＞ \*10 ゆるゆるどこうアーバ

\*11 ひきこもり家族の会「にじいろあじさい会」

\*12 みんなの居場所 ハートフリー 親・うじもの居場所

\*13 家族会「花たばか」

「行政だけに頼らず当事者の子をもつ親、家族たちが集めて年に4回、学習会・講演会等を開催しています」

＜大村市＞ \*14 不登校・ひきこもりの家族会 なの花

＜南島原市＞ \*15 島原の親の会

＜西海市＞ \*16 不登校ひきこもりの親の会 和の会

「月一回集まって、10分の内をゆかり語りましょう」

＜佐世保市＞

\*17 NPO法人 フリースペース ひまきのとう

「月に一回親の会、毎回火曜日は青年の居場所、中間扶助としてリンドハイドの賃貸屋「みんなのルーム」の風呂を営業したり、みんなのバーでやってています」

\*18 中里・皆瀬地区 親の会

「5~6名ほど毎回参加されていて、同じだったり、新鮮なメンバーが入ったり、その通り、子どもめごして懇親会ができて、ゆかり、じっくり語り、聴き合っています」

\*19 ワワワの親の会

\*20 不登校、ひきこもり支援団体「のんさん」

\*21 親の会 こもれび

\*22 ひきこもり、不登校の家族のつどい

\*23 話輪和の会

詳しいは 本部までお越しください！





1. 北海道(4名) 「北海道でのつどいでは、九州から沢山来て丁貞いて感動しました。帯広からくると、日本綱徒断した感じです。」

2. 東北(宮城、岩手) 「今後もつどいに参加していきたい。」

3. 山梨 「"ふじの会"の世代交代を考えていきます。」

4. 関東(東京、埼玉、神奈川、茨城)

「松崎先生が仰った「みんなが主役」という言葉に感動できる自分がいることが嬉しい。」

5. 長野(6名) 「事故を経験したことごと、不登校の子の  
ステキなコトやうの言葉を少し知ることができました。」

## 長崎

「足元の悪いなか、沢山の人  
に来て丁貞けて、本当に  
嬉しいです!!」



NEXT →  
14. 京都(14名)

「24年前は自分の子どものことで情一杯。  
参加してみて、こんなに多くの人が  
同じ思いでいただと嬉しいです。」

6. 愛知、三重

「4年前のつどいでは  
お世話をになりました。  
当事者の若者が来てくれました!」

7. 滋賀、兵庫

熱い想いや聞きました。④

8. 大阪 \*\*\* last year \*\*\*

「去年のつどいは大阪でした。  
ご協力に感謝です!!  
全国連絡会に入って、盛り上げて下さい!!!」

9. 奈良(8名)、和歌山(3名)

「息子と2人で1年貯金して、くることができました!」  
「なんとか無事にこれました!」

10. 静岡 「明日も楽しめたらいいなと思っています。」

11. 岡山、広島、高知 「高知から2人参加と言えるのが久しぶり。  
美味しいもの食べて帰ります。」

12. 福岡(3名)、佐賀(4名) 「こういう会で知り合えて幸せです。」  
「8年前の初参加のつどいの時は、まだ小学生でした。」

13. 大分、宮崎(6名)、熊本(8名)

「つどいに1度参加すると、中毒だなあと思いませんねえ。」  
「熊本地震のとき、福島からカンパを丁貞きました。且かありました。  
全国連には助けられないと感じます。ありがとうございます!」